2019年2月某日

差枚	-817枚	RANK	B

実戦機種

パチスロ蒼天の拳 朋友、麻雀格闘倶楽部2
パチスロ BLACK LAGOON3

実戦レポート

つい先日（2/5）、悔しい負け方をしたばかりの「パチスロ蒼天の拳 朋友」だが、やはり攻め方は間違っていなかったなという手応えはあった。せっかく得た経験はすぐ使うべし！というわけで、「パチスロ蒼天の拳 朋友」からスタートだ！

そして今回も一発目の当りは軽く引いて、例によって羅龍盤ビタ押しの設定推測を始めると…初打ちの時とは打って変わって、白色LEDのデフォルトセリフがオンパレード。これがもし単なる偏りじゃないとすると、この間の「推定高設定」とこんなにも違うのかよ!?　その後も何回か当りを引いて推測材料を集めるが、偶数示唆だの高設定示唆だのは一向に出やがらねぇ。

うん、ヤメます！　ヤメるんですけど…どうしよう？　店内を見回すと、一際盛り上がりを見せているのは「SLOT魔法少女まどか☆マギカ2」のシマ。ありゃあ誰もヤメそうにないな…（実際夜まで空きませんでした）。つまり、「**全台高設定のシマ**」を探すという立ち回りは、早くも封じられた可能性が高いということに。
それならばと「**特定末尾への高設定気配**」を感じるべく、まだ稼動が低い北斗・新伝説や北斗・修羅で高確チェックなどしてみるも、さしたる成果は無し。ノーマルタイプは良い台と悪い台が既に明暗クッキリ分かれつつある。となると残るは…バラエティコーナーぐらいか？

半ば追い込まれるような形で空き台の中から選んだのは「麻雀格闘倶楽部2」。なかなか設定が分かりづらい台なので、逆にまだ可能性があるかも…？　なんて淡すぎる期待を胸に打ち始めるも、その期待が裏切られるまでにさほど時間はかからなかった。
しかしちょうどこのタイミングで、同じバラエティコーナーの「パチスロ BLACK LAGOON3」が空いた！　実はこのあたりで、特定の台番末尾に対する高設定の期待感がだんだんハッキリしてきており、残る候補に含まれていたのがこの台の末尾数字だったのだ。

どうかこれが当りであってくれ…と祈るように開始すると、最初のギャングスタバトルをあっさりクリアしてART突入！　そして醍醐味の上乗せも好調！　おまけにART終了時には下パネルにファビオラ出現だと!?　確定示唆意外ではもっとも期待度の高いキャラに気をよくして続行すると、フリーズは引くわ、ヘブンズゲートからスーパーヘブンズラッシュは引くわ、ほぼ理想の展開で一気に3000枚オーバー！　最後にちょっと減らしたせいで逆転には足りなかったが、もう1回ファビオラが回出現したので、低設定ではないでしょう。しかし、また「B級」でしたねぇ…。